

単元構想図【全 33時間】					
単元の目標 「働く」ことや職業について調べたり、実社会で働く人々と関わったりする活動を通して、実際に働いている人々の思いを理解し、今の自分にできることを見付けたり、自己の将来について考え、実践したりしようとする態度を養う。		教材について（主なもの） ○身近にいる保護者（小単元1） 導入段階でインタビュー形式で保護者に「仕事」について尋ねる。身近で聞きやすい教材であり、調べる視点を考える上で効果的である。 ○地域協力者（上二っ子応援団！）との座談会（小単元2） 小単元2のまとめとして、仕事をしている様々な人と交流することによって、働くことに対しての思いや誇り等聞き、実際に児童自身が行動するときにはどんなこ		知識・技能（知） ①目的に合わせたインタビューの計画を立て、インタビューをしている。 ②働くために必要な知識や働くことに対するやりがいについて理解している。 ③目的に合わせて情報収集している。 ④目的に合わせた情報収集や整理・分析・表現の方法を理解している。	
□主な学習内容 ・学習活動		課：課題設定		情：情報の収集	
力：カリキュラムマネジメントにおける関連する教科・内容		整：整理・分析		ま：まとめ・表現	
		ツ：思考ツール		（考えるための技法）	
＜小単元1＞ 「働く」ってどういうこと？		【小単元1で期待する子供の姿】 働くことや職業に対してのイメージを湧かせ、学習の見通しをもつ。		＜小単元2＞ 「私」と職業	
課 働くことや職業に対しての情報を知り、自分自身が、働くことへの課題意識を高める。①【本時】 ・「働くこと」に対するイメージをウェビングマップにまとめる。 ・資料を基に、働くことや職業への関心を持ち、学習の見通しをもつ。		ツ：ウェビングマップ（関連付ける） 力：特別の教科 道徳Dよりよく生きる喜びC 勤労、公共の精神：社会 グラフの読み取り 〈主①〉 発言・ワークシート		課 自分自身が興味を抱いている職業について、課題設定をする。⑩⑪ ・クラスのアンケート結果や資料「なりたい職業ランキング」、「子どもに就かせたい職業ランキング」等を知り、どのような基準で職業を選択しているのか、またその職業に就くために必要なことは何なのか、想像する。 ・調べていきたいことを考え、今後の見通しを持ち、課題を設定する。	
課 身近な人に「働くこと」についてのインタビューをする計画を考える。②③ ・インタビューする相手、内容と視点を考える ・グループ、全体で交流し、インタビュー内容や視点を精査する。		情 自分が選んだ職業について調べる計画を立て、情報を集める。⑫⑬⑭ ・小単元1で決めたインタビューの際の「視点」を想起し、「問い」や「調べる内容」を具現化する。 ・図書資料やインターネット、インタビュー等を活用し、情報を集める。		〈思①〉 ワークシート・発言	
情 インタビューを実施②③		整 発表に向けて見通しを持ち、集めた情報を取捨選択し、プレゼンテーションソフトを活用してまとめる。⑮⑯⑰ ・個人で調べた内容をグループで交流しながら、まとめる。		〈知③〉 ワークシート	
整 インタビュー内容を整理・分析する。④⑤ ・自分が調べた内容を視点毎にXチャートに表現する。 ・グループのメンバーで交流する。		ま 自分が選んだ職業について発表する。⑱⑲ ・いくつかのグループに分かれて発表する。		〈思②〉 プレゼンテーション・発表原稿	
ま インタビュー内容やXチャートを基に、ポスター（パンフレット）にまとめる。⑥⑦⑧ ・発表に向けて見通しを持ち、集めた情報を取捨選択し、表現する。		課 プレゼンテーションソフトを活用しての発表（学年・保護者対象）		〈思③〉 発表	
ま ポスターセッション形式で発表する。⑨ ・相手や目的を確認し、発表を工夫する。		ま・課 担任・上二っ子応援団！共催「働くことについての座談会」で、実際に働いている人の話を聞く。⑳ ・質問や体験を通して、働くことについてのイメージをより具体的にする。 ・働いている人の思いややりがいについて考える。		〈知②・主①〉 ワークシート	
ポスターセッションによる発表（グループ対象）				＜小単元3＞ 今の自分たちにできることを考えよう！	
		【小単元3で期待する子供の姿】 社会や学校の一員であることを理解し、自分にできることを考え、実践する。		課 最高学年、そして地域の一員として、できることややりたいことを考える。㉑㉒ ・理由や根拠を明確にしながら話し合う。 ・「学年内」・「学校」・「地域」等、分類・整理しながら実践できることを考える。	
		情 学校や地域に必要なものを調査する。㉓㉔㉕ ・集めた情報をグループのメンバーで整理・分析し、実現できそうな形に計画し直す。		ツ：クラゲチャート（理由付ける／具体化する） マトリクス（分類・整理・比較をする） 力：学級会(1) 国語科「コミュニケーションを考える」 〈主②〉 話し合い・ワークシート 〈知③〉 ワークシート	
		ま グループ毎または学年全体で実践する。㉖～㉗ 予想される実践例 学校内 6年生を送る会や感謝・巣立ちの会に向けた取組、あいさつ運動、清掃活動等 地域 あいさつ運動、清掃活動、呼びかけやポスター製作等		〈思④・主③〉 実践・ワークシート	
		児童の話し合いで決定した実践・活動（全校児童・保護者・地域対象）		単元のゴールイメージ ○自分の未来や将来の職業について考えた い！ ○最高学年や地域の一員としてみんなで話し合ったことを実践して、やり遂げたい！	